

令和2年度研修企画担当職員研究セミナー 実施要項

1 目的

全国的に流行した新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、令和2年度の教職員研修は大きな影響を受けた。加えて、学校の休校措置に端を発する家庭学習の支援、学校再開後の教室での3密回避の取組、各種行事の実施形態の判断等、現場をサポートする役割も担ったであろう。研修以外の想定外の業務も発生し、めまぐるしい1年間であったことが想像できる。

そのような状況下において、都道府県・指定都市・中核市の教育センター等においては、それぞれ独自あるいは共通の感染予防対策を講じつつ、研修の開催に向けた工夫を行った。本セミナーでは、令和2年度に実施された研修の内容・方法・形態・対象等について事例発表並びに協議を行うとともに、各教育センターの取組状況について情報共有を行うグループワークを実施する。さらに、令和3年度以降のウィズコロナ、アフターコロナの適正な研修様式を探るための議論をすることを目的とする。

2 主催 独立行政法人教職員支援機構

3 期 日 令和3年3月2日（火）

4 実施方法 Web会議ツール（Zoom）により実施（一部、同時双方向通信を行う）
※セミナー中は常時接続が必要なため通信環境に留意すること

5 配信元 独立行政法人教職員支援機構 つくば中央研修センター
〒305-0802 茨城県つくば市立原3番地

6 受講者

(1) 受講資格 ※（ ）は標準定員

都道府県・指定都市・中核市の教員研修派遣担当者、教育委員会及び教育（研修）センター等の教員研修担当指導主事等（100名程度）

(2) 推薦手続き

推薦期限は、令和3年2月2日（火）とする。

各都道府県・指定都市教育委員会においては推薦者を取りまとめ、「研修情報登録システム」により推薦を行う。

中核市教育委員会においては、[様式1]により都道府県教育委員会に連絡し、都道府県教育委員会が「研修情報登録システム」により推薦を行う。

(3) 受講者の決定

各都道府県・指定都市教育委員会等からの推薦に基づき、教職員支援機構が決定し通知する。標準定員を超過する場合は、受講者数を調整する場合がある。

7 内 容 [別紙1]日程表のとおり

8 その他

詳細については、決定通知とともに連絡する。

令和2年度研修企画担当職員研究セミナー 日程表

	12:15	12:45	13:00		14:40	16:10
3月2日	受付	挨拶・ オリエン テーション (15分)	<p style="text-align: center;">事例発表</p> <p style="text-align: center;">令和2年度実施研修の事例発表 (コロナ禍における研修の成果と課題の共有)</p> <p>事例発表1－茨城県教育研修センター 事例発表2－秋田県総合教育センター 事例発表3－教職員支援機構</p>	休憩 (10分)	<p style="text-align: center;">協議</p> <p>・令和2年度実施研修の情報交換 ・「新しい生活様式」下における教職員研修の 在り方</p> <p>※小グループでの演習形態を予定</p>	閉会 行事 (10分)